SKK

オーバーフロー・混油防止システム MS型セイフティー・リミッター

「安全上のご注意」

本製品の取扱いにつきましては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

★取付け・稼動・保守・点検等の前に、必ずこの「安全上のご注意」と本製品の取扱説明書の内容をよく理解したうえで、本製品を正しく安全にお使いください。

★本製品は、厳しい品質管理のもとに製造しておりますが、本製品が万一故障することにより人命、身体または財産に重大な損害が予測される場合は、前もってこれを回避するための措置を講じてください。

※本製品は、MS型マイコンデジタル油面計とシステム上の関連がありますので、同分の取扱説明書ならびに「安全上のご注意」も必ずお読みください。

★安全に関する絵表示について

安全に関する内容により、その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解したうえで、本文をお読みください。

危険 ：この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うほか爆発・火災が切迫して発生することが想定される内容を示しています。

警告 ：この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うほか爆発・火災を起こす可能性が想定される内容を示しています。

注意 ：この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負うほか爆発・火災を起こす可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

尚、《注意》に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

★絵表示の例

△記号は注意（危険・警告を含む）が必要な内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は強制（必ずすること）を示すものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は特定しない一般的な使用者の行為）が描かれています。

昭和機器工業株式会社

⚠ 危　　　険

特殊自動弁

禁　　止

★注油口下部配管内には、特殊自動弁が取り付けられていますので、注油口や配管内には手や物を入れないでください。
指を切断したり、怪我などの人的災害に至るおそれがあるほか、作動不良など故障の原因となります。

取り外し時

★特殊自動弁を取り外す際は、必ず当社にご用命ください。
作業中の電源遮断、特殊自動弁のエアホース外れ、その他の要因などにより作動圧力(エア圧)に異常(規定圧外)が生じた場合、特殊自動弁の弁体が急に作動し、指を切断したり、怪我などの人的災害に至るおそれがあります。

⚠ 危　　　険

その他

分解禁止

★本製品は分解したり、修理・改造は行わないでください。
誤った分解・修理などを行うと特殊自動弁の弁体が急に作動し、指を切断したり、怪我などの人的災害に至るおそれがあるほか、引火・爆発やオーバーフロー事故・混油※事故・漏油※・入水・感電・エア漏れ・故障などの原因となります。

専門技術者による工事

★本製品の取付、設置、結線、作動確認などの作業については、計装工事または電気工事などの専門技術者が実施してください。
誤った作業を行うと特殊自動弁の弁体が急に作動し、指を切断したり、怪我などの人的災害に至るおそれがあるほか、引火・爆発やオーバーフロー事故・混油※事故・漏油※・誤作動・エア漏れなどの故障の原因となります。

⚠ 警　　　告

特殊自動弁

禁　　止

★特殊自動弁はガスケット(パッキン)機能を有していますので、フランジに取り付ける際は、フランジパッキンなどは使用しないでください。
漏油※や作動不良など故障の原因となります。

注：本ＰＬ文書はガソリン・軽油・灯油・Ａ重油を対象としております。本製品を前記４油種以外の他の液種にご使用の場合は、本ＰＬ文書内の※部分を、ご使用になる液種に置き換えてください。尚、他液種にご使用の場合は、最寄りの当社支店・営業所へお問い合わせください。

⚠ 警　　　　告	
特殊自動弁	
 禁　　止	**★配管の耐圧テストを行う際は、特殊自動弁を密閉金具などの代用としないでください。** 他の方法にて配管の密閉を行い、特殊自動弁は必ず弁体を「開」の状態にして行ってください。 密閉金具として使用した場合、内部圧力(エア圧)に起因して人的災害に至るおそれがあるほか、漏油※や作動不良など故障の原因となります。

⚠ 警　　　　告	
制御部(表示部)本体	
 禁　　止	**★本体ケースは、あけないでください。** 感電などの原因となります。
 禁　　止	**★本製品は、雨水などに対する必要な防水対策を施していますが、直接ホースやバケツなどで水をかけたりしないでください。** 入水による短絡(ショート)や腐食による接触不良などにより引火・爆発やオーバーフロー事故・混油※事故・誤作動など故障の原因となります。
 表示部等の設置	**★表示部本体は各警報が発せられた時に、直ちに確認できるように遠方注油口の近辺に設置してください。** オーバーフロー事故や混油※事故などの原因となります。
 D種接地工事	**★単独によるD種(接地抵抗１００Ω以下)接地工事を行ってください。** 誤作動など故障の原因となります。
 ケーブル線加工後の結　線	**★表示部本体の端子台に結線する際は、ケーブル線に絶縁被膜付圧着端子加工などを施してから結線をしてください。** ケーブル線の導通不良によりオーバーフロー事故や混油※事故および誤作動など故障の原因となります。

注：本ＰＬ文書はガソリン・軽油・灯油・Ａ重油を対象としております。本製品を前記４油種以外の他の液種にご使用の場合は、本ＰＬ文書内の※部分を、ご使用になる液種に置き換えてください。尚、他液種にご使用の場合は、最寄りの当社支店・営業所へお問い合わせください。

⚠ 警　　告	
制御部(表示部)本体	
 非危険場所への 設　置	**★法規上、必ず非危険場所に設置してください。** 引火・爆発などの原因となります。

⚠ 警　　告	
その他	
 関係法令の遵守	**★危険物を貯蔵または取扱をする施設に本製品を設置をする際は、消防関係法令および電気関係法令などに基づいた工事を実施してください。** 引火・爆発やオーバーフロー事故・混油※事故・入水・故障などの原因となります。
 保守点検	**★1年に1回以上の、保守点検を実施してください。** 誤った点検などを行うと特殊自動弁の弁体が急に作動し、指を切断したり、怪我などの人的災害に至るおそれがあるほか、引火・爆発やオーバーフロー事故・混油※事故・漏油※・入水・感電・エア漏れ・故障などの原因となります。 保守点検については最寄りの当社支店・営業所にご用命ください。

⚠ 注　　意	
特殊自動弁	
 禁　止	**★特殊自動弁を投げる、倒す、落とすなどの行為は絶対に避けてください。** 漏油※・作動不良など故障の原因となります。
 取付時の注意	**★特殊自動弁を取り付けるフランジには傷や歪みなどがないように、また芯、平行度など特殊自動弁とのズレをなくしてください。** 漏油※や作動不良など故障の原因となります。

注：本ＰＬ文書はガソリン・軽油・灯油・Ａ重油を対象としております。本製品を前記４油種以外の他の液種にご使用の場合は、本ＰＬ文書内の※部分を、ご使用になる液種に置き換えてください。尚、他液種にご使用の場合は、最寄りの当社支店・営業所へお問い合わせください。

⚠ 注　　　　　意	
特殊自動弁	
事前の清掃	**★特殊自動弁を取り付ける前に、該当の配管内および配管フランジ面の清掃を行ってください。** 漏油※や作動不良など故障の原因となります。
均等な締め付け	**★特殊自動弁を取り付ける際のフランジボルトの締め付けは、片締めにならないように対角線上を均等に締め付けてください。** 漏油※や作動不良など故障の原因となります。
安全工具の使用	**★フランジボルトを締め付ける際は、安全作業のため、メガネレンチを使用してください。** 漏油※などの原因となります。
禁　　止	**★配管にフランジを溶接した場合は、フランジが常温になるまで特殊自動弁を取り付けないでください。** 漏油※・作動不良などの故障の原因となります。
供給エア圧力	**★特殊自動弁への供給エア圧力は0.4ＭＰａ～0.7ＭＰａ以内で設定をし、常に前記圧力を保持してください。** 作動不良などの故障の原因となります。

⚠ 注　　　　　意	
その他	
在庫量の確認	**★荷卸し前に必ずタンク内の在庫量の確認を行ってください。** 本製品は、万一、消防申請容量以上の油※が、タンク内に荷卸しされたときに、特殊自動弁が作動し、オーバーフローを未然に防止する補助的な装置です。荷卸し前には、必ずタンク内の在庫量を確認の上、荷卸しを開始してください。 また、デジタル油※面計用検出部と同表示部本体ならびに屋外指示計の表示量が合致しているか確認してください。誤差がある場合には、最寄りの当社支店・営業所へご連絡ください。

注：本ＰＬ文書はガソリン・軽油・灯油・Ａ重油を対象としております。本製品を前記４油種以外の他の液種にご使用の場合は、本ＰＬ文書内の※部分を、ご使用になる液種に置き換えてください。尚、他液種にご使用の場合は、最寄りの当社支店・営業所へお問い合わせください。

⚠ 注 意	
その他	
 油 種 の 確 認	**★荷卸し前に必ず※油種の確認を行ってください。** 本製品は、混※油を未然に防止するための補助的な装置です。 荷卸し前には、タンクローリー車の乗務員ならびに施設の責任者の方が、必ず該当タンクの※油種の確認を行ってください。
 安 全 設 計	**★電気・電子部品の故障発生とご使用時の装置、システムの製品安全設計のお願い。** 一般的に電気・電子部品はある確率で故障が発生します。当社としても電気・電子製品の品質、信頼性の向上に努めていますが、その確率をゼロにすることは不可能です。従いまして、当社の電気・電子製品のご使用に当たっては、その製品の故障の発生を考慮して、人身事故、火災事故、オーバーフロー事故、混※油事故、漏洩事故、社会的な損害などに対する冗長設計、引火・爆発防止設計、延焼対策設計、オーバーフロー事故対策設計、混※油事故対策設計、漏洩対策設計、誤作動防止設計などの安全設計をお願い致します。
 設 置 環 境	**★本製品は仕様書に基づいた環境に設置してください。** 引火・爆発やオーバーフロー事故・混※油事故・漏※油・誤作動・エア漏れなど故障の原因となります。
 正しく取り付け	**★本製品は設置工事仕様書に基づいて正しく取り付けてください。** 火傷や怪我などの人的災害に至るおそれがあるほか、引火・爆発やオーバーフロー事故・混※油事故・漏※油・誤作動・エア漏れなど故障の原因となります。
 禁 止	**★本製品の上に乗ったりするなど、外的な荷重をかけないでください。** 引火・爆発やオーバーフロー事故・混※油事故・漏※油・誤作動・エア漏れなど故障の原因となります。

注：本ＰＬ文書はガソリン・軽油・灯油・Ａ重油を対象としております。本製品を前記４油種以外の他の液種にご使用の場合は、本ＰＬ文書内の※部分を、ご使用になる液種に置き換えてください。尚、他液種にご使用の場合は、最寄りの当社支店・営業所へお問い合わせください。

⚠ 注　　意	
その他	
メンテナンス・コール	**★異常を見つけたときは、最寄の当社支店・営業所へ速やかにご連絡ください。** 本製品に対して異常や不明点など、何かお気付きの際は速やかに最寄りの当社支店・営業所へご連絡ください。
注　　意	**★本製品はガソリン・軽油・灯油・Ａ重油を対象としております。前記以外の他の液種へのご使用につきましては、最寄りの当社支店・営業所へお問い合わせください。なお、前記以外の他の液種へのご使用の場合、本製品は補償の対象外となりますので予めご了承ください。**
注　　意	**★本製品の使用あるいは不具合、または本製品と当社もしくは他社の他製品とを接続した際の使用あるいは不具合に起因もしくは関連する直接的または間接的な損害、その他一切について責任を負いかねますので予めご了承ください。**

サービスネットワーク

東京営業本部	〒152-0002	東京都目黒区目黒本町２丁目 9-5 ＴＥＬ (03)3716-5777(代) ＦＡＸ (03)3716-2384
本　　社	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前４丁目 33-32 ＴＥＬ (092)431-5131(代) ＦＡＸ (092)431-3851
東京支店	〒152-0002	東京都目黒区目黒本町２丁目 9-5 ＴＥＬ (03)3716-2391 ＦＡＸ (03)3716-2384
横浜営業所	〒246-0031	横浜市瀬谷区瀬谷４丁目 19-5 ＴＥＬ (045)301-9557 ＦＡＸ (045)301-9558
大宮営業所	〒331-0811	さいたま市北区吉野町２丁目 192-5 ＴＥＬ (048)663-9775 ＦＡＸ (048)663-9758
名古屋支店	〒453-0056	名古屋市中村区砂田町３丁目 18 ＴＥＬ (052)411-7782 ＦＡＸ (052)411-7791
大阪支店	〒532-0003	大阪市淀川区宮原１丁目 4-20 ＴＥＬ (06)6399-0515 ＦＡＸ (06)6399-0516
札幌営業所	〒003-0002	札幌市白石区東札幌２条３丁目 2-39 ＴＥＬ (011)812-9528 ＦＡＸ (011)812-9529
青森営業所	〒030-0861	青森市長島３丁目17-6 ＴＥＬ (0177)35-5222 ＦＡＸ (022)239-6627
仙台営業所	〒983-0043	仙台市宮城野区萩野町１丁目 12-4 ＴＥＬ (022)239-6626 ＦＡＸ (022)239-6627
金沢営業所	〒921-8016	金沢市東力町二 201 ＴＥＬ (076)292-1612 ＦＡＸ (076)292-1621
岡山営業所	〒700-0964	岡山市中仙道 30-118 ＴＥＬ (086)243-3255 ＦＡＸ (086)245-1232
広島営業所	〒733-0003	広島市西区三篠町２丁目 3-22 ＴＥＬ (082)237-9231 ＦＡＸ (082)237-9244
高松営業所	〒760-0008	高松市中野町 27-14 ＴＥＬ (087)834-7555 ＦＡＸ (087)834-7562
松山営業所	〒790-0932	松山市東石井６丁目２－１ ＴＥＬ (089)958-9261 ＦＡＸ (089)958-9261
福岡支店	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前４丁目 33-32 ＴＥＬ (092)431-1000 ＦＡＸ (092)431-3851
熊本営業所	〒861-8038	熊本市長嶺東１丁目 2-20 ＴＥＬ (096)389-8010 ＦＡＸ (096)389-8012
鹿児島営業所	〒890-0063	鹿児島市鴨池１丁目 18-1 ＴＥＬ (099)252-5861 ＦＡＸ (099)252-5732
沖縄営業所	〒901-2127	沖縄県浦添市屋富祖２丁目3-1 ＴＥＬ (098)878-6068 ＦＡＸ (099)252-5732

[ＳＫＫホームページ]　http://www.showa-kiki.co.jp